

溝小だより

<https://mizonobe-kahoku.edumap.jp/>

河北町立溝延小学校

学校通信 No.353

2023.1.31

学校教育目標：ふるさとだいすき かしくく つよく やさしく

新しい年を迎え、早いものでひと月が経とうとしています。子どもたちは変わらず元気に楽しく学校生活を送っています。溝延地区・田井地区の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

終わりを大事に ～ 今をまとめ、次へ飛躍 ～

*3学期の始業式で、全校生に次のような話をしました。

今年はいさぎ年。「卯（う）」という漢字は「おおう」を意味する「冒」で、草木が伸び出て地面を覆うようになった状態を表すそうです。中国伝来の十二支はもともと植物が循環する様子を表していて、十二支で4番目の卯年は「茂」…芽を出した植物が成長し、茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長することを表します。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍する年だとも言われます。さらに十干の最後である「癸（みずのと）」は、一つの物事がしっかり収まり次へ移行していく段階とされています。

今日から始まる3学期は、学年の終わり、まとめの学期です。今年の「癸卯」年にちなみ、ぜひいろいろな物事の終わりを大事にしてほしいと思います。

物事には、必ずはじめがあり、終わりがあります。終わりを大事にするということは、今やっていることや今までやってきたことを大事にすることです。そして、次に進むことが楽しみになり、希望を抱くことにつながります。

例えば、「さようなら」を元気に言うことは、今日がんばった自分や友達と仲良くやれたことなどを大事にすることです。そしたら、「また明日もがんばろう。楽しみだな。」という気持ちになりませんか。1日のくらしの中には、たくさんの「終わり」があります。自分はどんな終わりを大事にしたいかを考え、先生や友達と話し合ってみてください。

4月から、1年生は2年生に、2年生は3年生に、……5年生は最高学年にそれぞれ進級します。6年生は次のステージ、中学校に進学します。進級・進学がいっそう楽しみで希望にあふれるように、終わりを大事にし、充実した毎日を送ってほしいと心から願っています。

卒業式に係るお知らせとお願い

本年度の卒業証書授与式は3月18日（土）に挙行予定です。つきましては、昨年度に引き続き、河北町立小・中学校統一してご来賓のご臨席を賜らずに実施する方向で考えております。

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

本校ホームページへ
こちらからどうぞ



(校長 小林 聡)